

# How To Enjoy Endurance Race

## KAZE JETSKI耐久レースを 楽しむための基礎知識

### レースへの参加申込方法

#### ①参加申込書の入手

- ・KAZE機関紙やカワサキのホームページでレーススケジュールを確認し、ホームページから大会要項と参加申込書をダウンロードする。
- ・参加するクラスを決め、参加するライダー全員（最多で4名）の氏名や住所等、必要事項を参加申込書に記入。
- ・参加費用を銀行振込（または提携クレジットカードで決済）したら、申込締切日（大会約3週間前）までに大会事務局に郵送。参加申込書には、振込明細書（コピー可）と保険証書もしくは保険の払込票のコピーを貼付することを忘れないように。

#### ②保険への加入

- ・KAZE耐久レースに参加するには、参加艇またはライダー自身にレース中の事故や怪我を担保する搭乗者傷害保険（医療日額1,000円以上）の加入が義務づけられている。KAZEメンバーだけが加入できる「KAZEジェットスキー総合保険」のライセンスコースも、規準を満たしている。また、大会当日のみ有効な保険を事務局にて準備しているため、未加入の方は大会当日までに必ず加入しよう。なお、保険加入の確認は大会当日の受付時でも可能だが、確認が取れない場合は大会に参加できなくなることがあるので、早めに準備して、参加申込書に保険証書もしくは保険の払込票のコピーを貼付するようにしよう。

#### ③ボートナンバー

- ・事務局が参加申込書と入金を確認すると、艇体に貼るボートナンバーが送られてくる。
- ・ボートナンバーは周回数をチェックする人が見やすい位置に、しっかりと貼り付けること。
- ・レース中にボートナンバーがはがれないように、あらかじめ艇体が乾いた状態で油污れ等を落としてからしっかり貼る。



### 大会当日の受付時に必要な書類等

- ・ジェットスキー操縦に必要な書類（海技免状、船舶検査証書、船舶検査手帳）  
※コピー不可。揃っていない場合は、レースに出場出来ない所以要注意。
- ・KAZE会員証、健康保険証、搭乗者傷害保険証（コピーでも可）。
- ・艇を改造した場合、部位や度合によって日本小型船舶検査機構（JCI）の改造検査を受検する必要があるため各管轄のJCIを確認しよう。
- ・船舶検査済票、ボートナンバーが艇体側面に貼ってあることを確認。
- ・書類のチェックが終わると、ライフジャケットの上から着るゼッケンベストが渡される。

### 必要装備品

#### ①ヘルメット

- ・モトクロス用ヘルメットで、チンガード（アゴ部が張出したもの）付のもの。
- ・フルフェイス型、プラスチック製、自転車用、BMX用は不可。
- ・安全基準＝  
「JIS-T8133-2000」規格（125cc以下の規定は除く）もしくは「JIS-T8133 2種」規格以上。SNELL規格「M95」もしくは「M2000」規格以上。  
※ヘルメットの内側に規格が記入されているので確認しよう。

#### ②ウエア

- ・衝撃から身を守るため、全身を覆うようにウエット又はドライスーツ、グローブ、マリンシューズ等を着用。
- ※脊椎パット、アイプロテクター（ゴーグル）は出来るだけ使用する様にしよう。

#### ③ライフジャケット

- ・JCI（日本小型船舶検査機構）認定品。
- ※ウエイクボード用のプロテクターベスト、膨張式、脱げ易いものは不可。

#### ④燃料および携行缶

- ・ガソリンはレギュラー・プレミアムガソリン等、一般ガソリンスタンドで入手可能なものに限る。レース用ガソリン、航空機用ガソリンは使用禁止。
- ・保管・運搬には消防法で認められた携行缶を使用し、灯油用のポリタンクの使用は禁止。



### レースフラッグの意味を必ず覚えておこう！

#### ■イエローフラッグ（黄色）

##### コース上に危険あり

コース上に危険のあることを示す。イエローフラッグが提示されたら、ライダーは減速して安全な方法でレースを続けても良いが、注意を怠らず危険物に注意を向けていなければならない。安全な方法でレースを続行しない場合は、そのライダーは失格とされることがある。イエローフラッグが提示されている箇所では、先行艇を追い越してはならない。これに違反したライダーは1周減のペナルティーを課せられる。  
※コースマーシャルはその存在自体がイエローフラッグと同じ意味を持つ。コース上にコースマーシャルがいる場合、必ずライダーは危険を回避できるスピードに減速し安全にその現場を通過しなければならない。これに違反したライダーはコース1周減のペナルティーを課せられる。

#### ■レッドフラッグ（赤色）

##### 即時レース中止

コース上のレース艇の位置に関わらず、直ちにレースを中止すること示す。このフラッグは、レースディレクター、オフィシャルによって、レースを続行するには安全でないときみなされた時に使用される。ライダーは最大限の注意を払って、スタートラインに戻らなければならない。

#### ■ブラックフラッグ（黒色）

##### 走行の一時中止

このフラッグを掲示されたライダーは速やかにコースより離れ、レースディレクターのもとに出頭しなければならない。

#### ■チェッカーフラッグ（白/黒色）

##### レース終了

チェッカーフラッグはレースの終了を示している。ライダーがこのフラッグを通過する時、レースを完走したことを示している。



## スタート方法

KAZE耐久レースでは、ル・マン式スタートを採用。第1走者はライディングギアをフル装備の状態ヘルメットを被り（アゴひもの緩みに注意！）、テザーコードを腕に巻きスタートラインに並ぶ。

10秒前からカウントダウンが始まり、オフィシャルの合図でレースがスタート。ライダーは、水際に並べられた自分の艇に駆け寄りエンジンをかけてコースに入る。代走者は、ゼッケンバストを第1走者に渡し（着用させて）スタートする。

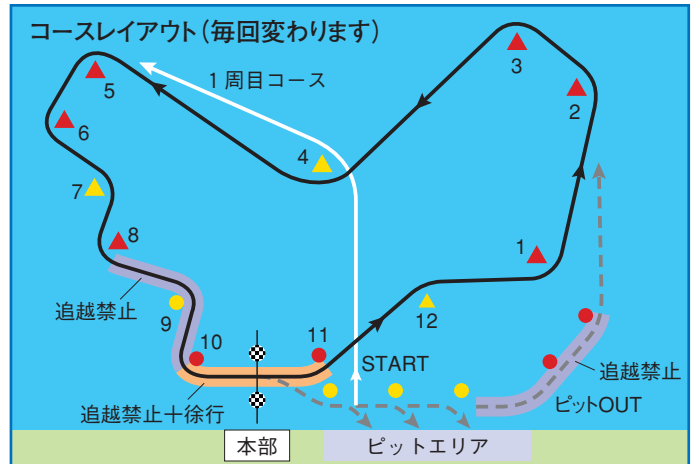


## 走行方法

KAZE耐久レースは大会によってコースレイアウトや走行時間が変わるので、大会当日のライダースミーティングでしっかりとコースの説明を聞いて、練習走行には必ず参加コースを間違えないようにしよう。コースレイアウトが変わっても、基本的な走行方法は同じ。昨年の猪苗代大会で使われたコースレイアウトを使い、耐久レースの走り方を解説しよう。ちなみに、JJSBAシリーズ戦も同じだが、赤いブイはブイを左に見て周り、黄色いブイはブイを右に見て周る。必ず覚えておこう。

ル・マン式スタートで第1走者は自分のチームのジェットに駆け寄り、エンジンをかけてコースイン。1周目は、白い矢印（1周目コース）のように4番ブイを目指して走る。5番、6番とブイを左に見て走り、7番ブイを右、8番ブイを左に見て通過。この後、8番から11番ブイの間は追越禁止エリアとなる。さらに、10番と11番の間は追越禁止に加えて徐行エリアとなる。徐行とは駆け足程度のスピードであり、徐行エリアでの徐行違反はペナルティの対象。また追越禁止エリアでの追越もペナルティの対象となるので注意が必要だ。KAZE耐久レースで徐行エリアを設けているのは、周回数をスタッフがチェックするため目の前を通過する艇のボートナンバーを正しく確認するために、ライダーは徐行する必要があるのだ。周回数のチェックは、チェッカーブイの周辺で行っている。

追越禁止+徐行エリアに入り、2つのチェッカーブイの間を走行し、そのままコースを走る場合は11番ブイを過ぎたら追越禁止+徐行の制限は解除。12番ブイへと向かう。ライダー交代や給油のためピットインする場合は、チェッカーブイを通過した後、11番ブイには行かず陸側の黄色ブイの外側を通過してピットに入る。給油やライダー交代などピット作業を終えて再びコースに入る場合は、コース右手前の赤ブイの外側を通過し2番ブイへと向かう。ピットアウトする場合も、2つ目の赤ブイを過ぎるまでは追越禁止エリアとなっている。



## 耐久レースの効果的な走り方

耐久レースの魅力は、個人競技ではなく1艇のジェットスキーで気のあった仲間と一緒に競技を楽しむこと。また、基本的なルールを覚えておけば、ビギナーでもベテランライダーと一緒に走ることができるのも人気を集めている理由の1つ。

レースなので、ヘルメットをかぶりコースに入るとどうしても力が入ってしまうが、耐久レースは90分以上の長い時間で争われるため、順位を上げるポイントはたくさんある。大きなコースを走る耐久レースの場合、ブイの近くを走ることがベストな方法ではない。遠回りになりながらも、あえてたくさんのジェットが走っているエリアを避けて走るライダーもいる。他のジェットの曳き波を避けるためである。一見遠回りに見えても、穏やかな水面を走ることによってアクセルも握れるし、体力の消耗を抑えることができるのだ。

安全にレースを楽しむために、前を走る艇のすぐ近くを走らず、前後左右の状況を見て十分な距離を取って走るように心がけよう。また、抜く時はコーナーではなく直線で抜くように。ちなみに、上位に入賞するチームはピット作業がものすごく速い。コース上で順位を上げようと無理にアクセルを開けるより、いかに素早くピット作業を終えるかが勝利の鍵を握っている。そのためには、何周走ったら交代するかなどあらかじめチームでピットインの計画を立てて、ゼッケンを外す人、給油をする人など役割を決めておくことスムーズなピット作業ができる。また、給油は必ず陸上で行い、受付時に事務局から配布される燃料吸着シートを使い、絶対に燃料をこぼさないように気を付けよう。

走行中のライダーとピットにいるチーム員とのコミュニケーションが取れるように、ピットインや順位を知らせるサインボードがあると便利だ。

また、走行中に落水者など要救助者を発見したら、航統艇など周囲に気を付けながら助けてあげよう。



KAZE JETSKI耐久レースに関するお問い合わせは…

**KAZE JETSKI事務局**

〒673-8666 兵庫県明石市川崎町1-1 TEL.078-929-2074

ホームページアドレス：<http://www.kawasaki-motors.com/js/kaze>